

古紙、繊維類売却に関する仕様書

1 物件名

令和7年度後期古紙、繊維類売却（単価契約）

2 目的

市内ごみステーションから収集された古紙、繊維類及び市内各資源化、環境センターに搬入された古紙、繊維類の再資源化を目的として行うものとする。

3 引渡期間

令和7年10月1日から令和8年3月31日まで

4 対象品目

古紙（雑誌、雑紙、新聞、段ボール、紙パック）及び繊維類

5 引渡方法等

（1）市内ごみステーションから収集された古紙、繊維類及び市内各資源化、環境センターに搬入された古紙、繊維類を、田原市（以下「売却者」という。）が契約する収集運搬業者が、契約事業者（以下「買受者」という。）の指定する施設（田原市または豊橋市内）に搬入する。

（2）半年間引渡見込み量は下記のとおりであるが、引渡量を保障するものではなく、実際の引渡量が異なる場合でも、契約単価での売却とする。

対象品目	引渡予定量
雑誌、雑紙	335,000kg
新聞	111,500kg
段ボール	249,500kg
紙パック	6,000kg
繊維（綿有綿無混合）	216,500kg

6 書類の提出等

（1）買受者は受け入れた古紙及び繊維類を品目ごとに必ず計量し、原則として毎翌月10日までに前月分の古紙及び繊維類受入報告書を作成し売却者へ提出するものとする。ただし、契約最終月分の報告は契約最終日までに売却者へ提出すること。

（2）買受者は、業務の円滑な遂行を図るために、常に売却者と協議すること。

7 売払い代金の納入

- (1) 売払い代金は、古紙及び繊維類の引渡量に応じ、納入通知書により請求するものとする。代金の請求については月ごと、または、最大2か月を目途にまとめて請求することが出来るものとする。
- (2) 買受者は、(1) の通知を受けた日から、30日以内に代金を支払わなければならない。

8 秘密の保持

買受者は、業務上知り得た秘密を第三者に漏らしてはならない。また、売買契約が終了した後においても同様とする。

9 契約の解除権

- (1) 売却者は、買受者が次の各号のいずれかに該当するときは、契約の全部又は一部を解除することができる。
 - ア 買受者が契約の重要な事項に違反したとき。
 - イ 契約の履行につき不正行為があったとき。
 - ウ 売却者の行う検査に際し、その職務執行を妨げたとき。
- (2) 売却者は、(1) の規定により契約を解除したときは、買受者に対し、契約解除の通知を発して解除することができる。

10 権利義務の譲渡等

買受者は、この契約により生ずる一切の権利義務を第三者に譲渡し、又はその履行を委任することはできない。ただし、書面による売却者の承諾を得た場合は、この限りでない。

11 その他条件

- (1) 買受者は、回収した古紙、繊維類を有価で引き取ること。
- (2) 買受者は、田原市または豊橋市内に搬入施設を有すること。
- (3) 受け入れた古紙及び繊維類を品目ごとに区分し、各々必ず資源として再利用すること。
- (4) 再資源化の過程において発生する不適物については買受者の責任において適正に処理をすること。

12 雑則

この仕様書に定めのない事項については、必要に応じて、売却者及び買受者双方協議して定めること。